

明日へ チャレンジ



(有)リッチ・モント
代表 南谷 晃平 氏

●企業名 有限会社 リッチ・モント かほく市宇野気 ひらおき
 ●TEL 076(2883)4678 FAX 076(2883)4678
 ●資本金 300万円 ●雇用従業員 2名
 ●創業 西暦1981年10月
 ●事業種 莓子製造小売業
 取材 広報委員 飯田 泰夫 飯田製紐(有)
 ●お客様 勝田晃平 氏
 かほく市内の企業をシリーズで紹介しています。
 今月は、洋菓子店のパティシエとして看板商品であるロールケーキを中心にお客様に喜んで頂ける洋菓子作りと、ケーキのデコレーション技術の向上に日々努力している企業をご紹介します。



飯田 本日は大変お忙しいところ、お時間を頂きましてありがとうございます。広報委員になりませんが、本日はよろしくお願い致します。

南谷 私はこういう洋菓子店には通常恥ずかしくて滅多に入ることはないのですが、沢山のケイキが並べてありますね。南谷さんがパティシエにならうと思つたきっかけはなんですか。

飯田 私はこの洋菓子店には夢みたことはないのですか。

南谷 別にこの職業に付きたいたものはなかつたので、洋菓子職人の道を本当に何の抵抗もなく自然に進んでいきました。祖父の時代は押水、現在の宝達志水町で和菓子を作つておられ、これから30年程前になります。

飯田 あなたはその職業に付きたいたものとは全く違つていたという理由でほとんど人が脱落していき、パティシエとして生き残れるのはほんの一握りの人材だけです。

南谷 はい、そんな厳しい修業が大変な仕事だったのです。

飯田 知りませんでした。そんなに大変な仕事だったのです。

南谷 そうですね。私は大学を卒業すると神戸のある有名な菓子店に修行に入りました。そこは人気の繁盛店だったこともあり、日々の仕事に追い捲られ、休み暇がない苦労の連続でした。パティシエとは一見華やかな職業として人気が高いのです

飯田 が、実際はその仕事がハードな肉体労働なだけに、イメージしていたものとは全く違つていました。木のぬくもりがあたたかい雰囲気を醸しだす。それが商品を作ります。

南谷 はい、そんな厳しい修業が大変な仕事だったのです。

飯田 本当に落っこちました。そこで4年半あまり修行を積みあげて家業を継ぐために、かほく市に帰郷しました。

南谷 移転したのは平成4年ですが、平成15年に私が地元に戻つてくるのを機に店舗を改装しました。改装するにあたつてはお店の雰囲気もできるだけ親しみやすく、シンプルなケーキです。売

飯田 が開催されたことがあります。以前、香林坊大和の地下食品売場において、洋菓子フェスティバルが開催されました。その後、かほく市のお店までわざわざ買いに来て下さったお客様には、北海道産の小麦粉を100%使用し、砂糖だけでなく、三温糖やはちみつを使って味に食べています。例えばこれからなかなか工夫していることはあります。

南谷 また、定番商品のほかに期間限定になりますが、旬の食材を使用した洋菓子などを作っています。例えばこれからかほく市の特産であるサツマイモの

飯田 ケーキが評判になつたおかげで、お店全体の売上も伸びてきました。そこで感じたことは看板商品があるのとないのとでは雲泥の差があるということです。ロールケーキ目当てのお客様が他の商品も気に入つてくれ、買いに来てくれるようになりました。

南谷 そうですね。ケーキづくりの工程で最も難しいのは、スポンジの生地を焼いたり、焼き菓子を焼く工程です。生地の状態を見極め、最高の状態で仕上げるには熟練を要します。また、ケーキの仕上げ工程で生クリームを生地にきれいに塗る作業や、上部の飾り付けもかなりの練習を積まないと売り物になります。

飯田 なるほど。手間暇を掛けているということですね。

南谷 また、定番商品のほかに期間限定になりますが、旬の食材を使用した洋菓子などを作っています。例えばこれからかほく市の特産であるサツマイモの

織維部会 地域資源の用途開発調査事業で 「県活性化ファンド」に採択される

織維部会では平成24年度地域資源活用推進ファンド事業助成金事業（通称：活性化ファンド）に「ゴム入り織維製品を用いた健康・福祉用具及び介護用品の商品開発調査事業」の題目に実施計画を石川県産業創出機構に提出し、審査の結果、採択されました。当事業はかほく市の地域資源であるゴム入り織維製品の非衣料分野での用途開発に関する調査開発等を行つるものと期待されおります。9月4日石川県庁にて採択決定通知書交付式が行われ、小泉博一部会長が出席し谷本知事より通知書が交付されました。尚、織維部会では10月2日（火）午後7時よりかほく市高松産業文化センターにて部会員を対象とした説明会を行い、この企画の賛同者を募り、製品化に向けた講習会、研究会等を開催していく予定です。

日本年金機構からのお知らせ!

～資格取得時のご本人確認徹底のお願い～

今般、偽名の健康保険・厚生年金被保険者資格取得による健康保険者証を交付している事案が判明しました。日本年金機構では資格取得の一層の適正化に努めるため、事業主の方に資格取得時のご本人確認の徹底をお願いしています。

◎基礎年金番号を確認できる場合

資格取得に基礎年金番号を必ずご記入ください。

◎基礎年金番号を確認できない場合

運転免許証等によりご本人確認をお願いします。

*「資格取得届」と「年金手帳再交付申請書」を併せてご提出ください。

厚生労働省・都道府県労働局・ハローワークからのお知らせ!

～障害者の法定雇用率が引き上げになります(平成25年4月1日より)～

【事業主区分】	【現 行】	【平成25年4月1日～】
民間企業	1.8%	2.0%
国・地方公共団体等	2.1%	2.3%
都道府県等教育委員会	2.0%	2.2%

*従業員50人以上56人未満の事業主の皆様は特にご注意ください!
今回の法定雇用率の変更に伴い、障害者を雇用しなければならない事業主の範囲が、従業員56名以上から50名以上に変わります。

サービス部会 視察研修を終えて

9月10・11日の一泊二日で東北の石巻被災地見学と仙台松島の旅を18名の参加で実施致しました。初日は、猪苗代湖近くにある「野口英世記念館」を見学し、お昼には記念館横の喜多方ラーメン食べ放題の「ラーメン館」でお腹いっぱいになり、ニッカウヰスキー宮城蒸留所でウイスキーを飲みほし、仙台城跡（青葉城跡）で伊達正宗像のもとで仙台市のパノラマ風景を見つめました。

二日目、目的の石巻被災地。ボランティアガイドの高城禎彦さんにバスに乗車していただき、がれき、車が山積みされている光景をながめながら、説明を頂くとテレビから流れた津波映像が思い出され、うな感じがし、一日も早く復興されることをお祈りします。

最後に、松島の遊覧船を楽しみ、参加者は両手いっぱいの被災地のお土産を買ひ、被災地復興への経済的支援を行つてきました。



2013年度版 テレホンガイドかほく を作成します!!

かほく市商工会青年部では『2013年度版テレホンガイド』（かほく市版電話帳）を作成します。現在、電話帳広告掲載事業所の募集を行つてありますので、広告の掲載を希望される方は、下記までご連絡下さい。説明にお伺いいたします。

広告募集期間締切 10月5日（金）迄 *電話帳発行予定日* 平成25年春頃

【問合せ先】 かほく市商工会青年部 TEL282-5661

アマンダンヴィラ お買物券10名様
は～ふたいむ
7月号「お店紹介」の読者プレゼントに沢山のご応募をいただきありがとうございました。応募総数194通のハガキの中から抽選しましたところ、次の皆様が当選されました。今回当たらなかった応募ハガキはW抽選に回ります。期待下さい。

当選
7月号読者プレゼント
おめでとうございます

松井 祥子(白)
紺谷 春美(内日角)
白江 尾高井 久美(外日角)
砂山 康子(宇)
北 八重子(宇野気)
沢田 瑞奈美(大)
松本 氣(津)
津田 美香(宇)
岩野 仁実(木)
岩野あけみ(瀬戸町)
柴田 氣(早川)
柴田 氣(弘子秋)
柴田 氣(松)
柴田 恵子(内高松)

（敬称略）